

大会あいさつ

今日は新座母親大会にたくさんお集まりいただきありがとうございます。

35年前の1975年、昭和50年に第1回新座母親大会が開催されました。

その年の母親大会の年表を見ますと、「近隣4市共催12回を経て、独自に開催するようになる。市内の母親運動に参画していた団体と、子どもの問題で運動していた団体と個人で、実行委員会を構成する」とあります。

以後14の団体と地域から参加する個人が新座母親大会をつないで、今年で36回目の大会を開催することができました。

母親大会のおこりは、ヒロシマ・ナガサキの被爆と、ビキニ環礁での3度にわたる死の灰の犠牲者を出した日本の母親たちが、「子どもを核戦争から守ろう」と原水爆禁止の運動を始めたものです。

昨年、オバマ大統領の「核兵器のない世界の実現に努力する」という宣言に、長年の核廃絶の運動に期待が持たれました。

さらに今年の5月、ニューヨークの国連本部で核不拡散条約(NPT)再検討会議が行われ、日本から被爆者も含めた1800人が、署名、集会、バレードなどの国際共同行動を行いました。新座からも参加しました。

今年も午前中の5つの分科会で、子育て・教育・くらし・平和などをテーマに、参加者の熱心な話し合いが行われています。

いま、私たちの社会は、貧困格差と差別が大きな問題となっています。有馬理恵さんの記念公演をとおして、ご一緒に考えていきたいと思えます。

第36回新座母親大会実行委員会

沖縄に基地は要らない

オープニング ♪♪

辺野古の海を守ろう！

川添先生と志木高の
仲間たち

三線のリズムに合わせて
楽しく歌いました

- ♪ 安里屋ユンタ
- ♪ ハイさおじさん
- ♪ 辰そうそう
- ♪ 童神

